

第 6 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	1	質問者	足 立 義 美	平成 3 0 年 1 2 月 6 日
質 問 事 項		質 問 要 旨		答弁を 求める者
1 市民が目標、夢を持てる施策について		平成 30 年度から、第 2 次朝来市総合計画の後期基本計画が始動しました。朝来市として、市民と協働し、「住んでよかった、住み続けたい」まちづくりの実現に向かっていかなければなりません。そこで市長にお尋ねします。 （１）計画で明確に示している目標は何ですか。また、私には目標達成に向け、官民一丸となって取り組もうという感じにはなっていないように思いますが、市長はどう思われていますか。 （２）市民に対して、目標実現に向け訴えているキーワードは何ですか。 （３）市長として、これまでそのキーワードをどのように訴えてこられましたか。また、今後実現に向け、どのような取り組みを考えておられますか。 （４）兵庫県は全域が関西圏国家戦略特別区域に指定されていますが、朝来市として取り組むことを検討された分野はありますか。また、今後どのような取り組みを考えておられますか。 （５）本市では、地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定し、1 件当たり平均 1 億円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を 3 件創出し、1.5 倍の波及効果を与え、4.5 億円の付加価値を創出することを目指していますが、具体化した		市 長

	事業はありますか。また、今後どのような取り組みを考えておられますか。 (6) 朝来市経済成長戦略は、前期が総括され見直し方針のもと平成 31 年度から後期戦略がスタートします。後期戦略での目標はどうなりますか。 (7) 市職員から市を良くするためアイデアを出してもらう仕組みはありますか。	
2 公共施設再配置基本計画について	朝来市では、公共施設等総合管理計画が平成 28 年度に策定され、同計画に基づいて平成 32 年度までに個別施設計画の策定が必要とされています。公共施設等総合管理計画は、個別施設計画等の進捗に伴って充実、改訂するため、P D C A サイクルがきっちり機能する必要があります。今、早急に方向付けが必要ということで、プール、支所等の施設整備が検討されていますが、常に全体を見据えた対応が重要と考えます。そこで市長にお尋ねします。 (1) 温水プールの在り方懇話会が「くじら 1 館での運営が望ましい。」と報告されたようです。私には、将来のプールの姿が見えてこないのですが、市長はいかがお考えですか。 (2) 公共施設の計画的な管理を進めるため、交付税が優遇された「公共施設等適正管理推進事業」という魅力的な制度があります。長期的にどうするのが一番良いか、プールも十分に検討する必要があると考えますが、市長はいかがお考えですか。 (3) 基本的な市の姿勢を明確にし、早急に個別施設計画の策定が必要と思いますが、現在の進捗状況はどうですか。 (4) 地元市として、早期に梁瀬医療センター跡地の具体的な利活用方法等について、	市 長

	豊岡病院組合に要望すべきと考えますが、市長はいかがお考えですか。 (5) 文教民生常任委員会で市内の体育館等の視察を実施しましたが、老朽化した施設が多くありました。天井が一部、剥落した体育館もあり、対策等も含めた早急な検討が必要と考えますが、市長はいかがお考えですか。 (6) 公共施設再配置基本計画の中に各支所機能の合理化等は当然含まれていると思いますが、いつ頃までに方向性を打ち出すお考えですか。	
タ イ ト ル	未来の朝来市づくりを急ごう	

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	2	質問者	太 田 茂	平成30年12月6日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1	全ての市民に移動の自由を			(1) 自動運転の技術は日々進歩しています。このような、日本全体の動きを市長はどのようにお考えですか。 (2) 朝来市地域交通網形成計画のアンケート調査結果についてお伺いします。 (3) 本市で、自動運転に関する、調査・研究を進めることについていかがお考えですか。 (4) 自動運転の社会実験・補助制度などの施策を取り入れ、社会実験を進めるお考えはありませんか。	市 長
2	夜久野高原開発について			(1) 夜久野高原開発の事業計画の内容は。 (2) 農道等の整備計画は。 (3) 夜久野高原の景観を観光資源として活かすことに市長はいかがお考えか。 (4) 観光的施設整備を事業計画に取り入れることはできないか。	市 長

3 災害ゴミの処理について	(1) 災害ゴミは大量に発生して、クリーンセンターの能力を超える量が発生しますが、平成 21 年の台風災害時にどの程度の災害ごみは発生しましたか。 (2) 災害ゴミは、一度に処理できないことから、仮置き場が必要となってきます。現在、仮置き場を設定されているのかお伺いします。 (3) 仮置き場について、市民への周知はどのようになされているのか。	市 長
タ イ ト ル	元気な交流文化都市を目指して	

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	3	質問者	西 本 英 輔	平成30年12月6日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 朝来市出身者を軸にしたふるさと教育について				（1）心涼尼や森はな氏、志村喬氏、淀井敏夫氏など、朝来市の観光や他自治体との交流に貢献いただいている方々に関して、市内小中学校で学ぶ機会を設けているのか。 （2）上記を設けている場合、学校別の内訳と回数また内容はどのようなものか。 （3）各校区単位で所縁のある方々について学ぶことは、ふるさと教育という観点で素晴らしいことであると評価するが、合併して10年を経過した今、朝来市全体を故郷と捉えて全市的に学ぶ機会を創出してはどうか。 （4）上記のような方々の他にも、明治初期に第百銀行の頭取となった原六郎氏や、講道館柔道にて最高位である10段を受けた小谷澄之氏など朝来市出身者や所縁のある著名人は多くおられると思うが、そういった方々についても市内小中学校では学ぶ機会があるのか。 （5）現在、観光や交流などに直接関係がないように思われる方々に関しても、市内小中学校で学ぶ機会を創出することは郷土愛や夢を醸成する上で有意義なものとするがどうか。 （6）市内小中学校にて、朝来市出身の方が外部講師として講話や指導を行うことが	市 長 教育長

	あるのか。 (7) 上記はどの位の頻度で実施されているのか。 (8) 就職や進学を理由に市外へ転出した方にとっても、朝来市は愛する郷土である。ふるさと納税等や寄附金等、故郷に貢献する方法はあるが、他に夢を叶えた方や特殊な経験をされた方等に市内小中学校で講話や指導を行って頂く機会を今以上に増やし、市内の生徒・児童に夢を醸成する機会を創出してはどうか。	
2 移住者の経験を活かす施策について	(1) 朝来市の移住者の年代別人数を把握されているか。 (2) 移住者の中には「セカンドライフを朝来市で」と考えて転入された方もおられ、そういった方々の中には朝来市では経験できないキャリアをお持ちの方がおられると考える。その知識や人脈を市内企業・事業所の発展の為に役立てる施策を実施するべきと考えるが、どうか。	市 長
3 市民の市内観光について	(1) 朝来市のホームページにある観光マップに掲載されている主だった観光地 17カ所における、本年の訪問客数とその内、朝来市民の割合はどの位か。 (2) 市外からの観光客誘致やリピーターの獲得は非常に重要であるが、市民が自分の住む朝来市の観光資源に訪れることも、その魅力を再確認し郷土愛の醸成に繋がるという意味合いから重要と考えるが、どうか。 (3) 朝来市内には上記の観光地以外にも多くの観光資源があると考えます。市外より友人が訪ねて来て、一日朝来市観光をすることとなったと想定した時、市長ならばどのような観光プランを考えられるか。	市 長

		(4) 朝来市内には上記にあるように観光資源が多く存在しており、市民ですら住まう地域が違えば訪れたことがない、存在すら知らないということがあると思う。 眠った観光資源の掘り起こしの為に市民より観光プランを募集してはどうか。 (5) 運転免許がないなど、移動手段が希薄な高齢者や障害者の方が市内観光を行い易くする為の施策を講じて、市民の市内観光や市内地域交流を推進すべきではないか。	市 長
タ イ ト ル	故郷に錦でふるさと教育を！		

第 6 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	4	質問者	嵯峨山博	平成30年12月6日	
質問事項				質問要旨	答弁を求める者
1 市内経済について				2017年度の朝来市の平均所得は262万3,612円と県下41市町のうち36位である。 2010年から2017年の間においても年々平均所得は低下傾向にあり、本市の経済はよくなっていない。 (1) 市内経済をよくするために何が必要か、市長のご所見をお伺いします。 (2) 本市の観光産業について、今後どのように考えておられるのかお伺いします。	市長
2 定員適正化について				(1) 各職場において人員不足との声を聞くが、解消に向けどのように考えられているのかお伺いします。 (2) 各支所においては総合窓口の役割を果たしており、人員が削減されると地域の方々が今以上に困ることになるがどのように考えておられるのかお伺いします。 (3) 正規職員を削減し、非正規職員で補っている状況ではないかと考える。今後、会計年度任用職員制度が創設されるが、どのように考えておられるのかお伺いします。	市長
3 いじめ等について				文部科学省が2016年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査結果の速報値を公開し、小中学校等におけるいじめの認知件数は過去最多とのことである。	教育長

	(1) 市内の小中学校においていじめの現状をお伺いします。 (2) 小中学生の問題行動についての現状をお伺いします。 (3) 小中学校における不登校生徒数はどのように変化しているのかお伺いします。 (4) 生徒を指導する立場である教員が、適切な指導がなされていないとの声を耳にする。そのような状況があるのかお伺いします。	
タ イ ト ル	市民が笑顔で暮らせるまちに	

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	5	質問者	藤 本 邦 彦	平成30年12月6日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 地域の力を活かして、子どもたちに 多様で質の高い教育を				（1）市内の中学生、高校生、さらに当市出身の若い世代が、スポーツや音楽、文化活動など様々な分野で大変活躍している。これは旧町時代から今日に至るまで、学校や地域が子どもたちに多様で質の高い教育環境を整えてきた成果と言えるのではないか。市内各小中学校における課外活動やクラブ活動の充実だけではなく、地域住民による社会教育活動の取り組みも大きく貢献している。これらについて市はどのように評価されているか。 （2）地域の特性を活かした学校教育について、朝来市の未来を担う子どもたちに地域の素晴らしさを伝え、郷土愛を育む「ふるさと教育」は大変重要であると考え。地域の人材を活かし、多様な教育環境を整えることが求められる。しかし、これには学校と地域の連携が必要である。現状、それは出来ているか。今後、連携をより実のあるものにするために具体的な方策が必要と思うが、どのようにお考えか。	教育長

2 オオサンショウウオ全国大会の開催について	(1) 2020 年秋に「オオサンショウウオ全国大会」が朝来市で開催されることになった。オオサンショウウオは国の特別天然記念物であり世界的にも大変貴重な生き物として注目されている。そのオオサンショウウオの一大繁殖地で、オオサンショウウオ研究の「聖地」とも言われているのが朝来市であり、そこで全国大会が開かれる意義は大きく、今回は日本国内初の国際フォーラムも同時に開かれると聞いている。当市にとって様々な面で「チャンス」と思うが、この機会をどのように活かすお考えか。 (2) オオサンショウウオは子どもたちへの環境教育の素材としてうってつけである。全国大会を盛り上げるためには市民の盛り上がりが不可欠だが、まず、地域の子どもたち、小学校、中学校で環境教育として取り組み、全国大会で発表するなど計画してはどうか。 (3) オオサンショウウオとコウノトリ。二つの特別天然記念物の生息地である当市は、全国的に見ても間違いなく貴重な自然の宝庫である。そのような朝来市でいまだ「生物多様性地域戦略」が無いのは大変残念なこと。地域の子どもたちへのふるさと教育・環境教育にも関わる大変大切なことだと思う。この機会にぜひ策定に向けて動き始めて頂きたいがどのようにお考えか。	市 長 教育長
-------------------------------	--	--------------------

3 ツキノワグマについて	(1) 本年は例年に比べツキノワグマの目撃や錯誤捕獲が大変多かったようだが、どのような状況だったか。 (2) ツキノワグマは絶滅の恐れのある希少動物として保護されてきたが、その生息数は随分回復したように思える。市内でも一部の地域ではすでに共生を前提とした暮らしを考えるべきではないか。市からの指導や啓発が一層必要と思うがどのようにお考えか。	市 長
タ イ ト ル	優れた教育を支えるのは地域の力	

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	6	質問者	吉 田 俊 平	平成30年12月10日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 財政計画と行財政改革大綱について				（1）現在の財政計画は単なる財政見通しに過ぎない。計画とは目標を有するものである。財政計画と呼べるに相応しい目標を有すべきである。いま示されている財政見通しでは、平成33年度以降7年間で16億8千万円の収支不足となるが、少なくとも収支不足を均衡させる必要がある。しかしながら、現行の財政計画にはそうした考え方自体が存在しない。どのように問題点を認識しているか。 （2）今後の財政見通しである収支不足と財政目標との差を埋めるのが行財政改革大綱である。現行の行財政改革大綱に係る財政目標は経常収支比率と実質公債費比率、市税徴収率と職員数であるが、これ等だけでは行政改革が財政に幾ら寄与するのか、またこれまでに幾ら寄与したのか全く分からない。更には。今後7年間の収支不足16億8千万円を均衡させるための行財政改革の解としても数値化が図られていないため目標としては不十分極まりない。そうした問題点を把握・認識しているか。 （3）先進例である「明石市財政健全化推進計画」を参考に、現在の「財政見通し」及び「行財政改革大綱」並びに「行財政改革実施計画」を包含した『朝来市行財政健全化推進計画』を策定すべきと考えるがどうか。	市 長

2 教育予算について	(1) 特色ある学校づくり（ドリームアップ）事業については、予算の充実と教育委員会に裁量のある予算とする必要があると考えるが、市長の見解を伺う。 (2) 学校の計画・臨時修繕等の修繕費について、十分な財政措置を求めたいと考えるが、市長の見解を伺う。	市 長 教育長
3 外国人就労拡大について	(1) 今後、日本は外国人移住政策の是非を問う間もなく移住政策が実施される。そこで、外国人就労拡大に関し先進国や先進例を参考にしながら準備や対策を講じておく必要があるが、事務分掌を整理するなど準備や対策を講じる考えはあるか。	市 長
4 ふるさと寄附金使途区分について	(1) ふるさと納税の使途区分は平成 28 年度まで 6 区分であったものが平成 29 年度から 5 区分に変更されている。総合計画のテーマに沿う形での変更と理解するが、納税者側からすれば納税時の意志をより反映して欲しいと思うのが当然であると考え。区分を少なくすればするほど納税意志は反映しにくくなる。そこで、各テーマの考え方は残しつつ、各テーマを分割し、例えば、好きなまちで働くは「産業振興と定住」に、好きなまちでエコライフは「環境と生涯学習」、好きなまちで子育ては「子育て支援と教育」、好きなまちで生涯現役は「医療と福祉」の 8 つの分野に「その他」を加えた合計 9 区分としてはどうか、見解を問う。	市 長

5 高齢者訪問事業の創設について	(1) 昨年12月に質問した際、「今お話しのように、おひとり暮らしで、なかなか話すことなく1日を終える方、そういった日々を繰り返されておる方もあらうと思いますので、そのあたりの実態を、それこそ地域の中でもしっかりと御認識いただくとともに、それらの対応に向けて、行政として、どうしていくべきが一番いいのか、あるいは行政がどう入り込んでいくのがいいのかといったようなことにつきましても、十分なる、あるいは対応を図っていかなければならないのかなという思いでありますので、これらにつきましても、それらの対応を考える機会を得たという認識を持っておるところであります。」と答弁されておられますが、高齢者訪問事業について創設する考えはないか伺います。	市 長
6 お試しサテライトオフィスについて	(1) 本年3月に同様の質問を行った際に、「移住・定住や経済振興の観点から、サテライトオフィスにつきましても研究してまいりたいと考えております。」と答弁されているが、今後、取組む考えはあるか伺います。	市 長
7 消火栓水利アプリについて	(1) 全国水利台帳を利用した消火栓水利アプリは消火活動時の有効な手段である。導入を前向きに検討する考えはないか。	市 長
タ イ ト ル	行財政健全化推進計画を策定せよ	

第 6 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	7	質問者	藤 原 正 伸	平成 3 0 年 1 2 月 1 0 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 地域防災について				（１）水路等の排水能力を超える降雨に起因する内水浸水被害の発生リスクが高くなっています。 ① 内水浸水被害の現状を把握されておりますか。 ② 排水路の流域の総合一体的な治水対策が必要と考えますが、ご所見を伺います。 （２）今年度、まちづくりフォーラムが地域防災をテーマとして開催されました。意見交換で出された意見はどのように取り扱われますか。	市 長
2 幼児教育・保育の無償化について				来年 10 月から幼児教育・保育の無償化がスタートします。これに伴って必要となる本市の対応についてお聞きします。 （１）現在の幼児教育・保育の利用料状況（負担軽減条件）はどのようになっていますか。 （２）無償化により市の負担はとなると予測されますか。 （３）無償化後の子育て支援についてのご所見を伺います。	市 長 教育長

3 プログラミング教育について	2020 年度から必修化となる小学校のプログラミング教育についてお聞きします。 (1) I C T環境の整備について進捗の状況を伺います。 (2) 教材開発や教員研修の取り組みについて伺います。	市 長 教育長
タ イ ト ル	住みよい地域社会の実現に向けて	

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	8	質問者	上 田 幸 広	平成30年12月10日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 成年後見制度について				(1) 成年後見制度について、相談体制や相談件数の状況を、過去からの推移を含めてお伺いします。 (2) 成年後見制度利用支援事業の利用状況についてお伺いします。 (3) 今後の成年後見制度の利用促進や担い手を確保するための取り組みについてお伺いします。 (4) 市民後見人の育成についての御所見をお伺いします。	市 長
2 子育て支援について				(1) 子育て世代包括支援センターの利用状況についてお伺いします。 (2) 母子健康手帳の活用実態と課題についてお伺いします。 (3) 電子母子手帳や子育て支援アプリなどが自治体に普及してきたが、朝来市でも導入すべきと考えるが市長の御所見をお伺いします。	市 長
3 学校へのエアコン設置について				(1) 現在の教室へのエアコン設置の状況についてお伺いします。 (2) 今後の特別教室へのエアコン設置の計画についてお伺いします。 (3) 今後の学校体育館へのエアコン設置についての御所見をお伺いします。	市 長 教育長
タ イ ト ル		市民の命と財産を守る施策を！			

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	9	質問者	岡 田 和 之	平成30年12月11日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 建設残土の処分場について				(1) 市内の建設残土の処分場は何か所あり、現状はどうなっているのか。 (2) 朝来市では建設残土の処分場はどのような法令によって設置手続きが行われ、 どのような管理が定められているのか。 (3) 近年、豪雨が多発している。堆積された建設残土が豪雨により崩壊、流出する 恐れが指摘されている。このような災害の防止策として、どのような規制や対策 がなされているのか。	市 長
2 中小業者への支援策について				(1) かつての商業地に空き店舗や廃業店が増えている。にぎわい創出事業などで商 店を支援する制度があるが、既存店舗の改装や拡張には使えず、多額の初期投資 が必要となるケースには使いづらく、不十分な実態がある。思い切った制度の拡 充や、重点地域を定めた集中的な支援を求める声がある。どのように対応される のかお伺いします。	市 長
タ イ ト ル			建設残土の処分場の現状は		

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	10	質問者	森 田 龍 司	平成30年12月11日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 朝来市経済成長戦略について				(1) 経済成長戦略の重点戦略には、それぞれに経済効果を見込んでいるが、その効果と進捗について (2) 経済成長戦略の重点戦略に、エコノミックガーデニングの手法を用いて地域経済の発展を図っているが、エコノミックガーデニングを取り入れた理由について (3) 経済成長戦略とあさご元気産業創造センターの関係性について (4) 今後のあさご元気産業創造センターの方向性について	市 長
2 中小零細企業、個人商店の支援について				(1) 支援の現状と課題について (2) 課題解決に向けての方向と手立てについて (3) 商工会に期待するものや連携を強化する施策について	市 長
3 老人クラブ弱体化の対策について				(1) 実態調査の集計結果について (2) 実態調査から見える課題について (3) その課題解決に向けての今後の取り組みについて	市 長
タイトル		朝来の活力あるまちづくり			

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	11	質問者	鈴木逸朗	平成30年12月11日	
質問事項				質問要旨	答弁を 求める者
1 国民健康保険制度について				(1) 都道府県化の現況について (ア) 市からみて、情報提供など円滑な運営が行われているか。 (イ) 給付費の状況はどのようになっているか。(県、市) (ウ) 来年度の国保税はどのようになる見込みなのか。 (2) 「高すぎる国民健康保険料(税)を引き下げ、住民と医療保険制度を守ります」 (日本共産党の国民健康保険政策)について見解を尋ねる。 (ア) 公費1兆円の投入で国保税を引き下げる。 (イ) 「均等割」と「平等割」を廃止し、国保税を協会けんぽ並みに引き下げる。 (ウ) 国による国保税の免除制度をつくる。 (3) 市としての国保税負担軽減をどのように考えるか。	市長

2 「教職員を増やし、異常な長時間労働の是正を----学校をよりよい教育の場に」（日本共産党の提案）について	(1) 異常な長時間労働を生みだした三つの根本問題について見解を尋ねる。 (ア) 国が教員の授業負担を増やす。 (イ) 業務の増大…学校のかかえる課題の増加、「教育改革」による負担の増大。 (ウ) 「残業代ゼロ」の法律が長時間労働を野放しにした。 (2) 長時間労働をなくすための四つの提案について見解を尋ねる。 (ア) 持ち時間数の上限を定め、そのための定数改善計画をおこなう。 (イ) 学校の業務削減…国と自治体、学校現場の双方から推進する。 (ウ) 教職員の働くルールをつくる。 (エ) 非正規教職員の正規化と待遇改善をすすめる。 (3) 市として取り組めることは何か。	教育長 市 長
タ イ ト ル	高すぎる国保税引き下げ軽減を	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	12	質問者	日 下 茂	平成30年12月11日		
質 問 事 項				質 問 要 旨		答弁を 求める者
1 学校教育法の改正について				(1) 2019 年 4 月 1 日施行の学校教育法の一部改正により、デジタル教科書の使用 が可能となるが、本市での対応を尋ねる。また、I C T教育の現状についても尋 ねる。		教育長
2 市内におけるいじめの実態について				(1) 市内におけるいじめの有無とその対応について現状を尋ねる。		教育長
3 学校給食について				(1) 学校給食の重要性について尋ねる。		教育長 市 長
4 公共施設再配置基本計画について				(1) 公共施設再配置基本計画について、市長の見解を尋ねる。 (2) 温水プールの福祉的な活用と選手育成等について尋ねる。		市 長
5 友好都市、交流都市について				(1) 竹田市との友好都市締結をする考えはあるか。 (2) 県内都市、例えば姫路市とパートナーシップを結んで活性化施策を実施する考 えはないか。		市 長
タ イ ト ル			日本一美味しい給食で食育を！			

第6回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	13	質問者	能 見 勇八郎	平成30年12月11日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 災害対策にどう取り組むか				1 地震対策について （1）本市で発生する可能性のある地震の要因はどのようなものがあるか。 （2）その予想される規模、被害はどのようなものか。 （3）それらの発生確率はどうなっているか。 （4）その対策にどのように取り組むか。 2 近年の風水害について （1）平成16年の台風23号、平成21年の台風9号以後、年度毎の風水害の被害の概況、被害額、復旧・復興費用はどうか。 （2）今後、水害、地盤災害、どう克服するか。 3 市の災害対策について （1）災害に対するリスクマネジメントの構築について、どう考えているか。	市 長
タ イ ト ル		市の災害対策にどう取り組むか			